



学校だより

# わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

№10

令和3年6月28日

## 5年食育 『地域の食べ物を知ろう(地産地消)』



6月22日(火)の3,4限に5年生が食育の授業を行いました。まず、地産地消運動の一環として、平成21年6月から実施している「みえ地物一番給食の日」の献立について、「何の日の献立であるのか、どの食材が三重県の地物なのか」を、北川栄養教諭から説明してもらい、三重県の特産物についてクイズ形式で考え

ました。次に、6月の給食の献立表から鈴鹿市産や三重県産の食材を探し、地元の食材が多く使われている理由を考えました。子どもたちは、地域の食材を食べることで、自分たちの住んでいる地域を大切にする気持ちを養い、地域を元気にすることへつながることを学びました。



## 5年出前授業 バイオレットアイリスを迎えて

6月22日(火)の5,6限に、体育館で5年生が三重バイオレットアイリスの選手の皆さんからハンドボール講座を受けました。マスクの着用や手指消毒等の感染防止対策をとって、出前講座を行いました。ボールに慣れる練習やパスの練習、シュートの練習等をわかりやすく、楽しく工夫して体験させてもらいました。その後、チームに分かれてミニゲームを行いました。練習の時は、少し戸惑っていた子どもも、一生懸命にプレイをして本当に



楽しそうな姿が見られました。また、自分が試合に出ていないときは、プレイをしている子たちを応援し、よいプレイが出ると拍手をしていました。バイオレットアイリスの皆さんからも本気で楽しんでいる様子が見られて素晴らしかったとお褒めの言葉をいただきました。今後、4年生と6年生でも出前講座を実施する予定です。



# 4年出前講座 『ごみについて』



6月23日（水）の4限に三重県地球温暖化防止活動センターの落合さんに来校いただいて、ごみの分別と環境問題について授業をしていただきました。ごみについてこれまで習った内容を踏まえながら、ワークシートにあるごみが、燃えるごみ、資源ごみ、有害ごみ等のどのごみに当たるかみんなでお考えました。また、ごみの上をかきわけなが

ら産卵にやってくるウミガメの話や給食の残食，SDGsのことなどについてもお話いただきました。子どもたちもこれまで習ったことや自分たちが知っていることなどを積極的に発言していました。ごみのことを通して，身近なことから地球全体のことを考える機会となりました。



## 6年生 デイキャンプを実施しました

6月24日（木）に、鈴鹿青少年センターにおいて、6年生がデイキャンプを実施しました。昨年度同様に、新型コロナウイルス感染症対策として、内容を変更・縮小した開催となりました。バスに乗って鈴鹿青少年センターに行きました。入所式では、「集団のル

### 【プログラム】

学校出発

青少年センター到着

入所式

カヤック

創作活動(焼杉)

昼食

カヤック

創作活動(焼杉)

キャンプファイヤー

退所式

青少年センター出発

学校到着

①

②

ールを守って行動する」「友だちのいいところを見つける」などの話をしました。カヤックと創作活動（焼杉）を午前と午後に分かれて両方を体験しました。カヤックでは、はじめは思うようにオールが使えなかった子も時間が経つにつれ上達して、楽しく活動していました。焼杉では、それぞれにすてきな作品ができました。テント広場でのキャンプファイヤーでは、ゲームをして楽しい時間を過ごし友情を深めました。友だちに思いやりの気持ちをもって接することができ、お互いに認め合える関係はすてきです。今回、深まった絆を大切にして、この経験を学校生活に生かして行ってほしいと思います。

